

2021年度 第3四半期 決算情報(IFRS)

2022年2月3日

田辺三菱製薬株式会社

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載した一切の記述内容は、現時点での入手可能な情報に基づき、一部主観的前提を
おいて合理的に判断したものであり、将来の結果はさまざまな要素により大きく異なる可能性がござい
ますので、ご了承ください。

医薬品(開発品を含む)に関する情報が含まれていますが、それらは宣伝・広告や医学的なアドバイ
スを目的とするものではありません。



田辺三菱製薬

本資料に関するお問い合わせ

コミュニケーションクロスローズ部

mtpc_contact@ml.mt-pharma.co.jp

目次

1	2021年度第3四半期 決算の概要	
	1. 2021年度第3四半期 業績サマリー	2. 2021年度 業績予想サマリー
		…………… 2
2	2021年度第3四半期 連結決算について	
	1. 損益状況	…………… 3
	損益実績	…………… 3
	主要製品売上収益	…………… 3
	2. 財務状況	…………… 4
	資産・負債・資本の状況	…………… 4
	キャッシュ・フロー計算書	…………… 4
	設備投資 / 情報システム開発投資	減価償却費および償却費
		…………… 4
3	2021年度 業績予想について	
	損益予想	…………… 5
	主要製品売上収益予想	…………… 5
4	四半期業績の推移	
	損益計算書	…………… 6
	主要製品売上収益	…………… 7
5	5ヵ年連結財務数値	
	損益計算書	財政状態計算書
		その他財務数値
		従業員数
		…………… 8
6	新製品開発状況について(2022年1月25日現在)	
	中枢神経	免疫炎症
		…………… 9
	ワクチン	その他
		…………… 10
	2021年度第2四半期決算からの変更点	…………… 11

1 2021年度第3四半期 決算の概要

(億円未満四捨五入)

<ジレニア ロイヤリティについて>

当社は、Novartis Pharma AG(以下「ノバルティス社」と)との間で仲裁手続きに入ったため、同社から受け取る「ジレニア ロイヤリティ」のうち、同社が契約の有効性について疑義を提起している部分につきましては、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」が定める収益認識基準の要件を満たさなくなったため、売上収益の認識を行っておりません。また、仲裁手続き中は同様の会計処理を継続することとしており、2021年度業績予想につきましても、仲裁手続きが継続していることを見込んで策定しております。

当社は、ノバルティス社が契約に従って支払うべきロイヤリティの全額を受領する権利があると主張しており、今後、仲裁において適切にこの権利を追求していきます。

なお、「ジレニア ロイヤリティ」について売上収益の認識を行わない部分につきましては、仲裁最終時に、その結果に応じて一括して収益認識されることとなります。

1. 2021年度第3四半期 業績サマリー

売上収益	2,998 億円	前年同期比	97 億円	3.3 %
国内	2,483 億円	前年同期比	66 億円	2.7 %
海外	515 億円	前年同期比	31 億円	6.4 %

国内医療用医薬品は、2021年4月の薬価改定の影響、ジェネリック医薬品の影響やワクチンの減収があったものの、2020年3月より潰瘍性大腸炎の適応追加した「ステララ」、関節リウマチなどの治療剤「シンボニー」等の重点品が伸長し、前年同期比2.7%増収の2,413億円となりました。

海外医療用医薬品は、ALS治療剤である「ラジカヴァ」などが増収となり、前年同期比13.7%増収の421億円となりました。ロイヤリティ収入等は、前年同期比15.3%減収の105億円となりました。

コア営業利益 ^(注)	71 億円	前年同期比	176 億円	71.2 %
-----------------------	-------	-------	--------	--------

売上収益は増収となったものの、新型コロナウイルスワクチンの研究開発費の増加や、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う活動自粛が緩和されたことによる販売費の増加等により、コア営業利益は減益となりました。

(注)当社グループは、IFRSの適用にあたり、会社の経常的な収益性を示す段階利益として「コア営業利益」を導入し、経営管理等の重要指標と位置付けております。「コア営業利益」は、営業利益から当社グループが定める非経常的な要因による損益(以下、非経常項目)を除外したものです。非経常項目として、事業譲渡による損益、構造改革費用、製品に係る無形資産の減損損失等であります。

営業利益	105 億円	前年同期比	652 億円	-
------	--------	-------	--------	---

非経常項目に、前期はニューロダーム社が開発を進めているパーキンソン病の治療薬について、製品に係る無形資産の減損損失を845億円計上したため、営業利益は大幅な増益となりました。

親会社の所有者に 帰属する四半期利益	61 億円	前年同期比	514 億円	-
-----------------------	-------	-------	--------	---

2. 2021年度 業績予想サマリー

売上収益	3,980 億円	前期比	202 億円	5.4 %
コア営業利益	165 億円	前期比	45 億円	21.6 %
営業利益	195 億円	前期比	780 億円	-
親会社の所有者に 帰属する当期利益	105 億円	前期比	574 億円	-

2021年11月2日に公表した予想数値から変更はありません。

2 2021年度第3四半期 連結決算について

(億円未満四捨五入)

1. 損益状況

損益実績

(単位: 億円)

	2021年度 第3四半期	前年同期比較			予想比較		主なポイント (前年同期比較)
		2020年度 第3四半期	増減額	増減率%	通期予想 2021/11/2公表	進捗率%	
売上収益	2,998	2,902	97	3.3	3,980	75.3	「主要製品売上収益」参照
国内	2,483	2,418	66	2.7	3,070	80.9	
海外	515	484	31	6.4	910	56.6	
海外売上比率	17.2%	16.7%			22.9%		
売上原価	1,516	1,472	44	3.0	1,950	77.8	
売上原価率	50.6%	50.7%			49.0%		
売上総利益	1,482	1,430	52	3.7	2,030	73.0	
販管費等	1,411	1,182	229	19.3	1,865	75.6	
研究開発費	702	503	199	39.6	905	77.6	主にグローバル開発品の臨床試験費用の増加
コア営業利益	71	247	176	71.2	165	43.2	
非経常項目(注1)	34	795	828	-	30	-	前年同期)ニューロダームの製品に係る無形資産減損損失845億円ほか
営業利益(注1)	105	547	652	-	195	53.8	
親会社の所有者に 帰属する四半期利益(注1)	61	453	514	-	105	58.0	

(単位: 円)

為替レート	2021年度 第3四半期 平均レート	2020年度 第3四半期 平均レート
米ドル	111.45	105.54

* 当四半期において、為替レートの変動により、売上収益で約 +33億円、コア営業利益で約 55億円の影響がありました。

主要製品売上収益

(単位: 億円)

	2021年度 第3四半期	前年同期比較			予想比較	
		2020年度 第3四半期	増減額	増減率%	通期予想 2021/11/2公表	進捗率%
国内医療用医薬品	2,413	2,350	64	2.7	2,976	81.1
重点品	1,244	1,037	207	20.0	1,538	80.9
ステララ	389	230	159	69.3	464	84.0
シンボニー	338	327	11	3.2	425	79.5
テネリア	125	118	7	5.9	148	84.5
カナグル	88	80	8	10.6	108	81.8
カナリア	78	75	3	4.1	95	81.8
パフセオ	7	3	4	113.4	11	65.5
レクサプロ	119	119	0	0.3	147	80.9
ユプリズナ	9	-	9	-	12	72.4
ルパフィン	59	52	7	13.7	91	65.1
イムセラ	31	32	2	5.4	36	84.2
ワクチン	285	360	75	20.9	363	78.4
インフルエンザ	107	138	31	22.6	135	79.3
テトラビック	78	82	3	4.2	105	74.6
ミールビック	43	51	7	14.5	53	81.4
水痘ワクチン	36	38	2	6.0	43	83.6
ジェービックV	12	43	32	73.2	16	70.9
長期収載品等	885	953	68	7.2	1,075	82.3
レミケード	313	355	42	11.9	382	81.8
海外医療用医薬品	421	370	51	13.7	792	53.1
ラジカヴァ	189	159	30	18.7	224	84.3
ロイヤリティ収入等	105	124	19	15.3	132	79.8
インヴォカナ ロイヤリティ	49	74	26	34.4	非開示	-
ジレニア ロイヤリティ(注2)	29	31	2	6.0	非開示	-

(注1) 費用・損失の場合に「-」表示しております。

(注2) 当社は、ノバルティス社との間で仲裁手続きに入ったため、同社から受け取る「ジレニア ロイヤリティ」のうち、同社が契約の有効性について疑義を提起している部分については、IFRS第15号に従い、売上収益の認識を行っておりません。ノバルティス社との仲裁手続き中は、売上収益の認識を行わないという会計処理を継続します。当該公表金額にかかわらず、当社は、ノバルティス社が契約に従って支払うべきロイヤリティの全額を受領する権利があると主張しており、今後、仲裁において適切にこの権利を追求していきます。

2. 財務状況

資産・負債・資本の状況

(単位:億円)

	2021年度 第3四半期末	2020年度末	増減額	主なポイント
資産	10,549	10,533	16	
非流動資産	3,819	3,784	35	
有形固定資産	844	821	23	取得+102億円、減価償却 77億円ほか
のれん	911	906	5	
無形資産	925	911	14	
流動資産	6,730	6,748	18	
棚卸資産	741	817	76	
営業債権	1,322	1,160	162	
その他の金融資産	3,264	3,301	37	
現金及び現金同等物	1,212	1,142	70	「キャッシュ・フロー計算書」参照
負債	2,450	2,364	86	
非流動負債	1,301	1,086	215	
その他の非流動負債	995	775	220	
流動負債	1,149	1,278	129	
営業債務	371	295	76	
資本	8,099	8,169	70	
資本金	500	500	-	
資本剰余金	4,413	4,480	66	
利益剰余金	3,117	3,133	16	

キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)

	2021年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	増減額
現金及び現金同等物期首残高	1,142	831	312
営業キャッシュ・フロー	178	468	290
税引前利益	109	545	653
減価償却費及び償却費	106	114	8
減損損失	12	845	834
有形固定資産売却損益(は益)	52	81	29
営業債権債務の増減額	85	243	158
投資キャッシュ・フロー	62	14	48
有形固定資産の取得・売却	72	4	76
投資の取得・売却及び償還	24	643	620
預け金の預入による支出	3	651	648
財務キャッシュ・フロー	184	68	116
為替変動による影響	15	2	17
現金及び現金同等物の増減額	70	412	342
現金及び現金同等物期末残高	1,212	1,243	31

設備投資 / 情報システム開発投資

(単位:億円)

	2021年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	増減額
設備投資額 / 発生ベース	102	153	51
システム投資額 / 発生ベース	13	10	3

減価償却費および償却費

(単位:億円)

	2021年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	増減額
有形固定資産	77	84	7
無形資産(製品に係るものを除く)	10	9	1
製品に係る無形資産	20	21	1

3 2021年度 業績予想について

(億円未満四捨五入)

損益予想

(単位:億円)

	2021年度予想 2021/11/2公表	前期比較			主なポイント(前期比較)
		2020年度実績	増減額	増減率%	
売上収益	3,980	3,778	202	5.4	「主要製品売上収益予想」参照
国内	3,070	3,130	60	1.9	
海外	910	648	263	40.6	
海外売上比率	22.9%	17.1%			
売上原価	1,950	1,904	46	2.4	
売上原価率	49.0%	50.4%			
売上総利益	2,030	1,874	156	8.3	
販管費等	1,865	1,664	201	12.1	業務生産性改革を推進し経費削減に努める一方、グローバル開発品の販売準備費用等を見込む
研究開発費	905	726	179	24.7	主にグローバル開発品の臨床試験費用の増加
コア営業利益	165	210	45	21.6	
非経常項目(注1)	30	796	826	-	
営業利益(注1)	195	585	780	-	
親会社の所有者に 帰属する当期利益(注1)	105	469	574	-	

為替レート

(単位:円)

	2021年度 想定レート	2020年度 平均レート
米ドル	110.00	105.94

主要製品売上収益予想

(単位:億円)

	2021年度予想 2021/11/2公表	前期比較		
		2020年度実績	増減額	増減率%
国内医療用医薬品	2,976	3,047	71	2.3
重点品	1,538	1,377	162	11.8
ステララ	464	322	142	43.9
シンボニー	425	423	2	0.4
テネリア	148	151	3	1.7
カナグル	108	103	5	4.8
カナリア	95	97	2	2.1
パフセオ	11	3	7	210.5
レクサプロ	147	153	6	4.1
ユプリズナ	12	-	12	-
ルバフィン	91	82	9	11.5
イムセラ	36	41	5	11.2
ワクチン	363	426	63	14.9
インフルエンザ	135	144	9	6.5
テトラビック	105	109	4	4.0
ミールビック	53	61	8	13.2
水痘ワクチン	43	50	7	14.0
ジェービックV	16	52	35	68.3
長期収載品等	1,075	1,244	169	13.6
レミケード	382	454	71	15.7
海外医療用医薬品	792	502	290	57.8
ラジカヴァ	224	220	5	2.2
ロイヤリティ収入等	132	159	27	17.1
インヴォカナ ロイヤリティ	非開示	91	-	-
ジレニア ロイヤリティ(注2)	非開示	43	-	-

(注1) 費用・損失の場合に 表示しております。

(注2) 当社は、ノバルティス社との間で仲裁手続きに入ったため、同社から受け取る「ジレニア ロイヤリティ」のうち、同社が契約の有効性について疑義を提起している部分については、IFRS第15号に従い、売上収益の認識を行っておりません。ノバルティス社との仲裁手続き中は、売上収益の認識を行わないという会計処理を継続します。当該公表金額にかかわらず、当社は、ノバルティス社が契約に従って支払うべきロイヤリティの全額を受領する権利があると主張しており、今後、仲裁において適切にこの権利を追求していきます。

4 四半期業績の推移

(億円未満四捨五入)

損益計算書

(単位:億円)

	2020年度					2021年度			
	第1四半期 4～6月	第2四半期 7～9月	第3四半期 10～12月	第4四半期 1～3月	通期実績	第1四半期 4～6月	第2四半期 7～9月	第3四半期 10～12月	通期予想
売上収益	918 24.3%	955 25.3%	1,029 27.2%	876 23.2%	3,778 100.0%	954 24.0%	956 24.0%	1,089 27.4%	3,980 100.0%
国内	757 24.2%	793 25.3%	867 27.7%	713 22.8%	3,130 100.0%	770 25.1%	790 25.7%	924 30.1%	3,070 100.0%
海外	161 24.8%	162 25.1%	161 24.9%	163 25.2%	648 100.0%	184 20.2%	166 18.2%	165 18.2%	910 100.0%
売上原価	456	492	524	432	1,904	476	492	548	1,950
売上原価率	49.7%	51.6%	50.9%	49.3%	50.4%	49.9%	51.4%	50.4%	49.0%
売上総利益	462 24.7%	463 24.7%	505 26.9%	444 23.7%	1,874 100.0%	477 23.5%	464 22.9%	541 26.6%	2,030 100.0%
販管費等	366 22.0%	413 24.8%	403 24.2%	481 28.9%	1,664 100.0%	419 22.5%	496 26.6%	496 26.6%	1,865 100.0%
研究開発費	153 21.1%	186 25.6%	164 22.6%	223 30.7%	726 100.0%	188 20.8%	264 29.2%	250 27.6%	905 100.0%
コア営業利益(注)	96 45.5%	50 23.7%	102 48.4%	37 17.6%	210 100.0%	58 35.3%	32 19.3%	45 27.2%	165 100.0%
営業利益(注)	177 -	796 -	72 -	38 -	585 -	58 29.8%	48 24.5%	95 48.5%	195 100.0%
親会社の所有者に帰属 する当期(四半期)利益(注)	115 -	624 -	56 -	16 -	469 -	31 29.1%	45 43.1%	76 72.0%	105 100.0%

*各項目(売上原価を除く)の下段は進捗率を表示

(注) 損失の場合に - 表示しております。

主要製品売上収益

(単位:億円)

	2020年度					2021年度			
	第1四半期 4～6月	第2四半期 7～9月	第3四半期 10～12月	第4四半期 1～3月	通期実績	第1四半期 4～6月	第2四半期 7～9月	第3四半期 10～12月	通期予想
国内医療用医薬品	733 24.0%	770 25.3%	847 27.8%	697 22.9%	3,047 100.0%	745 25.1%	769 25.9%	899 30.2%	2,976 100.0%
重点品	334 24.3%	330 24.0%	373 27.1%	339 24.7%	1,377 100.0%	389 25.3%	381 24.8%	474 30.8%	1,538 100.0%
ステラーラ	70 21.6%	70 21.7%	91 28.1%	92 28.6%	322 100.0%	114 24.6%	117 25.3%	158 34.1%	464 100.0%
シンボニー	107 25.2%	105 24.9%	115 27.3%	96 22.7%	423 100.0%	111 26.1%	106 24.9%	121 28.5%	425 100.0%
テネリア	41 27.2%	39 25.6%	39 25.6%	33 21.6%	151 100.0%	38 25.9%	40 26.7%	47 31.9%	148 100.0%
カナグル	25 24.6%	25 24.3%	30 28.6%	23 22.5%	103 100.0%	30 27.7%	27 24.7%	32 29.4%	108 100.0%
カナリア	25 26.1%	25 25.4%	25 25.4%	22 23.1%	97 100.0%	25 26.0%	24 25.5%	29 30.4%	95 100.0%
パフセオ	- -	3 88.1%	0 7.3%	0 4.7%	3 100.0%	1 7.5%	3 24.3%	4 33.8%	11 100.0%
レキサプロ	39 25.3%	37 24.4%	42 27.7%	35 22.6%	153 100.0%	39 26.9%	37 25.0%	43 29.1%	147 100.0%
ユプリズナ	- -	- -	- -	- -	- -	1 10.2%	2 14.4%	6 47.8%	12 100.0%
ルバフィン	17 20.4%	16 19.0%	20 24.4%	30 36.2%	82 100.0%	19 20.5%	17 18.9%	23 25.7%	91 100.0%
イムセラ	11 26.8%	10 25.3%	11 27.1%	9 20.9%	41 100.0%	11 29.6%	9 25.9%	10 28.7%	36 100.0%
ワクチン	75 17.6%	136 31.9%	148 34.8%	67 15.6%	426 100.0%	62 17.2%	110 30.2%	113 31.1%	363 100.0%
インフルエンザ	0 0.2%	64 44.1%	75 52.0%	6 4.1%	144 100.0%	0 0.0%	55 41.1%	52 38.2%	135 100.0%
テトラビック	27 24.5%	25 22.6%	30 27.7%	28 25.3%	109 100.0%	26 24.5%	24 22.6%	29 27.4%	105 100.0%
ミールビック	19 30.9%	18 29.5%	14 22.2%	11 17.3%	61 100.0%	19 35.2%	12 23.0%	12 23.2%	53 100.0%
水痘ワクチン	13 25.5%	12 24.8%	13 26.1%	12 23.6%	50 100.0%	11 26.2%	11 25.5%	14 31.9%	43 100.0%
ジェービックV	14 27.9%	15 28.4%	14 27.5%	8 16.1%	52 100.0%	3 21.1%	4 22.0%	5 27.8%	16 100.0%
長期収載品等	323 26.0%	304 24.5%	326 26.2%	291 23.4%	1,244 100.0%	294 27.4%	279 25.9%	312 29.1%	1,075 100.0%
レミケード	119 26.2%	115 25.4%	121 26.6%	99 21.7%	454 100.0%	104 27.3%	100 26.1%	109 28.4%	382 100.0%
海外医療用医薬品	126 25.2%	125 24.9%	119 23.7%	132 26.3%	502 100.0%	144 18.2%	136 17.2%	141 17.8%	792 100.0%
ラジカヴァ	56 25.4%	55 25.0%	49 22.1%	60 27.4%	220 100.0%	63 28.3%	61 27.1%	65 28.9%	224 100.0%
ロイヤリティ収入等	38 23.6%	41 25.6%	46 29.0%	35 21.8%	159 100.0%	43 32.9%	33 24.9%	29 22.0%	132 100.0%
インヴォカナ ロイヤリティ	20 22.5%	25 27.8%	28 31.2%	17 18.6%	91 100.0%	19 -	16 -	14 -	非開示 -
ジレニア ロイヤリティ(注)	11 24.5%	9 20.5%	12 26.8%	12 28.1%	43 100.0%	11 -	11 -	8 -	非開示 -

* 各項目の下端は進捗率を表示

(注) 当社は、ノバルティス社との間で仲裁手続きに入ったため、同社から受け取る「ジレニア ロイヤリティ」のうち、同社が契約の有効性について疑義を提起している部分については、IFRS第15号に従い、売上収益の認識を行っていません。ノバルティス社との仲裁手続き中は、売上収益の認識を行わないという会計処理を継続します。当該公表金額にかかわらず、当社は、ノバルティス社が契約に従って支払うべきロイヤリティの全額を受領する権利があると主張しており、今後、仲裁において適切にこの権利を追求していきます。

5 5カ年連結財務数値

(億円未満四捨五入)

損益計算書

(単位:億円)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度 第3四半期	2021年度 予想
売上収益	4,339	4,248	3,798	3,778	2,998	3,980
売上原価	1,698	1,806	1,810	1,904	1,516	1,950
売上総利益	2,641	2,441	1,988	1,874	1,482	2,030
販管費等	1,856	1,883	1,797	1,664	1,411	1,865
研究開発費	791	865	794	726	702	905
コア営業利益	785	558	191	210	71	165
営業利益	773	503	61	585	105	195
親会社の所有者に帰属する当期利益	580	374	1	469	61	105

財政状態計算書

(単位:億円)

	2017年度末	2018年度末	2019年度末	2020年度末	2021年度 第3四半期末
資産	10,484	10,563	10,463	10,533	10,549
非流動資産	4,629	4,679	4,528	3,784	3,819
流動資産	5,855	5,884	5,935	6,748	6,730
負債	1,536	1,460	1,884	2,364	2,450
非流動負債	554	543	903	1,086	1,301
流動負債	982	917	980	1,278	1,149
資本	8,948	9,103	8,579	8,169	8,099

その他財務数値

(単位:億円)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度 第3四半期	2021年度 予想
営業キャッシュ・フロー	669	415	494	678	178	-
投資キャッシュ・フロー	192	312	392	319	62	-
財務キャッシュ・フロー	325	259	379	72	184	-
設備投資	62	86	155	200	114	157
減価償却費および償却費	115	115	109	152	106	136
有形	76	71	70	111	77	98
無形(製品に係るものを含む)	40	44	40	41	29	38
親会社所有者帰属持分比率(%)	84.2	85.0	81.4	76.9	76.1	-
親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)(%)	6.6	4.2	0.0	5.6	-	-
基本的1株当たり当期利益(円)	103.35	66.64	0.26	83.58	-	-
1株当たり親会社所有者帰属持分(円)	1,574.26	1,600.64	1,519.22	1,443.99	1,430.55	-

従業員数

(単位:人)

	2017年度末	2018年度末	2019年度末	2020年度末	2021年度 第3四半期末	2021年度末 予想
連結	7,187	7,228	6,987	6,728	6,725	7,100
単体	4,222	4,111	3,764	3,383	3,292	3,420

6 新製品開発状況について(2022年1月25日現在)

① 中枢神経

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MP-214 (カリブラジン塩酸塩)	ドパミンD3/D2受容体パーシャルアゴニスト (双極性障害)	アジア 申請	ゲデオンヒター(ハンガリー)から導入
MT-0551 ユプリズナ (イネピリズマブ)	ヒト化抗CD19モノクローナル抗体製剤 (視神経脊髄炎スペクトラム障害: NMOSD)	アジア 申請	ホライゾン・セラピューティクス (アイルランド)から導入
	(重症筋無力症)	日本 フェーズ 3	ホライゾン・セラピューティクス (アイルランド)から導入、 共同開発(グローバル試験実施中)
MT-5199 (バルベナジントシル酸塩)	小胞モノアミントランスポーター2阻害剤 (遅発性ジスキネジア)	日本 申請(2021年4月)	ニューロクライン バイオサイエンシズ(米)から導入
		アジア 申請	
MT-1186 (エダラボン)	フリーラジカル消去剤 (筋萎縮性側索硬化症: ALS/経口懸濁剤)	米国 申請* (2022年1月)	自社創製品
MT-210	セロニン2A / シグマ2 受容体拮抗剤 (統合失調症)	米国、欧州 フェーズ 3	ミネルバ・ニューロサイエンシズ(米) へ導出
ND0612 (レボドパ/カルビドパ)	持続皮下注投与ポンプ製剤 (パーキンソン病)	グローバル フェーズ 3	自社創製品
MT-8554	TRPM8遮断剤 (末梢性神経障害性疼痛)	日本 フェーズ 2	自社創製品
	(更年期に伴う血管運動神経症状)	グローバル フェーズ 2	
MT-3921	抗RGMa抗体 (脊髄損傷)	グローバル フェーズ 2	大阪大学(日)と共同開発

* 米国を除く他の国の開発段階はフェーズ3

② 免疫炎症

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MT-5547 (ファシヌマブ)	完全ヒト型抗ヒトNGFモノクローナル抗体製剤 (変形性関節症)	日本 フェーズ 2/3	リジェネロン(米)から導入
MT-7117 (デルシメラゴン)	選択的メラノコルチン1受容体作動剤 (赤芽球性プロトポルフィリン症、X連鎖性プロト ポルフィリン症)	グローバル フェーズ 3	自社創製品
	(全身性強皮症)	グローバル フェーズ 2	
MT-0551 ユプリズナ (イネピリズマブ)	ヒト化抗CD19モノクローナル抗体製剤 (IgG4関連疾患)	日本 フェーズ 3	ホライゾン・セラピューティクス (アイルランド)から導入、 共同開発(グローバル試験実施中)
MT-2990	完全ヒト型抗インターロイキン-33(IL-33) モノクローナル抗体製剤 (子宮内膜症)	グローバル フェーズ 2	自社創製品

※ アジア: 日本・中国を除く

③ ワクチン

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MT-2766	植物由来VLPワクチン (新型コロナウイルス感染症の予防)	カナダ 申請* (2021年12月)	メディカゴ(カナダ)品
MT-2355	5種混合ワクチン (小児における百日せき、ジフテリア、破傷風、急性 灰白髄炎およびHib感染の予防)	日本 フェーズ 3	阪大微生物病研究会(日)と共同開発
MT-8972	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H5N1]の予防)	カナダ フェーズ 2	メディカゴ(カナダ)品
MT-7529	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H7N9]の予防)	フェーズ 1	メディカゴ(カナダ)品
MT-5625	植物由来VLPワクチン (ロタウイルス胃腸炎の予防)	フェーズ 1	メディカゴ(カナダ)品
MT-2654	アジュバント添加植物由来VLPワクチン (季節性インフルエンザの予防/高齢者)	フェーズ 1	メディカゴ(カナダ)品

* カナダを除く他の国の開発段階はフェーズ3

④ その他

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域 開発段階	起源/導出先等
MP-513 テネリア (テネリグリプチン臭化水素酸 塩水和物)	DPP-4阻害剤 (2型糖尿病)	アジア 申請	自社創製品
TA-7284 カナグル/インヴォカナ (カナグリフロジン水和物)	SGLT2阻害剤 (2型糖尿病を伴う慢性腎臓病)	日本 申請(2021年8月)	自社創製品
MT-6548 バフセオ (バダデュスタット)	低酸素誘導因子プロリン水酸化酵素阻害剤 (腎性貧血)	アジア 申請 (2022年1月)	アケビア(米)から導入
MT-4580 オルケディア (エボカルセト)	カルシウム受容体作動剤 (二次性副甲状腺機能亢進症)	中国、アジア フェーズ 3	協和キリン(日) へ導出
MT-2765	レニン阻害剤 (高血圧症)	中国 フェーズ 3	上海医薬集団(中)へ導出
MT-8633/TR1801-ADC	抗c-Met抗体薬物複合体 (固形がん)	フェーズ 1	自社創製品 Open Innovation Partners(日)と協業

※ アジア: 日本・中国を除く

2021年度第2四半期決算からの変更点

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	前回発表	2022年1月25日 現在	起源/導出先等
MCI-186 ラジカット/ラジカヴァ (エダラボン)	フリーラジカル消去剤 (筋萎縮性側索硬化症: ALS)	アジア 申請	マレーシア 承認 (2021年12月)	自社創製品
MP-214 (カリプラジン塩酸塩)	ドパミンD3/D2受容体パーシャルアゴニスト (双極性障害)	アジア 申請	シンガポール 承認 (2022年1月)	ゲデオンヒター(ハンガリー) から導入
MT-5199 (バルペナジントシル酸塩)	小胞モノアミントランスポーター2阻害剤 (遅発性ジスキネジア)	アジア 申請	韓国 承認 (2021年11月) インドネシア 承認 (2021年12月)	ニューロクライン バイオサイエンシズ(米)から 導入
MT-1186 (エダラボン)	フリーラジカル消去剤 (筋萎縮性側索硬化症: ALS/経口懸濁剤)	グローバル フェーズ 3	米国 申請* (2022年1月)	自社創製品
MT-2766	植物由来VLPワクチン (新型コロナウイルス感染症の予防)	グローバル フェーズ 3	カナダ 申請** (2021年12月)	メディカゴ(カナダ)品
MT-6548 バフセオ (バダデュスタット)	低酸素誘導因子プロリン水酸化酵素阻害剤 (腎性貧血)	記載なし	アジア 申請 (2022年1月)	アケビア(米)から導入
MT-8554	TRPM8遮断剤 (末梢性神経障害性疼痛)	欧州 フェーズ 2	日本 フェーズ 2	自社創製品

* 米国を除く他の国の開発段階はフェーズ3

** カナダを除く他の国の開発段階はフェーズ3

※ アジア: 日本・中国を除く